

評価指標の達成状況

令和 4 年 2 月 18 日資料作成

平成 28 年度現行計画で設定された評価指標の令和 2 年度の段階での達成度は以下のとおりである。

○達成度指標

- ・順 調 : 目標値を上回る
- ・やや遅れている : 目標値をやや下回る
- ・更なる取り組みが必要 : 目標値を大きく下回る

1. ”丹波市”の魅力を活かした住まいとまちを創る

	住生活の成果指標	前回設定 (H27 年度)		今回 (令和 2 年度) 検証	
		計画策定時	目標値 (令和 7 年度)	現状値 (令和 2 年度)	達成度
1	住み続ける上で困っていること: 買い物や通勤時の交通手段が不便(住まいの市民アンケート結果より)	20.9%	減少	25.4%	更なる取り組みが必要
2	相談窓口を利用して移住した世帯数	7 世帯/年	増加	50 世帯/年	順調

2. 若者定住に向けた住まいとまちを創る

	住生活の成果指標	前回設定 (H27 年度)		今回 (令和 2 年度) 検証	
		計画策定時	目標値 (令和 7 年度)	現状値 (令和 2 年度)	達成度
1	今後の居留意向: 丹波市に住み続けたい(住まいの市民アンケート結果より)	57.4%	増加		
1	お住まいの自治会・小学校区の住環境に満足している市民の割合(丹波市 市民意識アンケートの結果より)	63.6%	増加	60.0%	やや遅れている
2	ふるさと教育の参加人数	1,104 人/年	増加	1,062 人/年	やや遅れている
3	20 代女性の純移動数(転出超過数)	132 人/年	減少	92 人/年	順調

3. 誰もが安全で住まいとまちを創る

	住生活の成果指標	前回設定 (H27 年度)		今回 (令和 2 年度) 検証	
		計画策定時	目標値 (令和 7 年度)	現状値 (令和 2 年度)	達成度
1	住み続ける上で困っていること: 水害や土砂災害など防災面で不安(住まいの市民アンケート結果より)	40.9%	減少	30.0%	順調
2	高齢者が積極的に地域での活動に参加できていると感じている市民の割合(丹波市 市民意識アンケートの結果より)	43.2%	増加	44.5%	順調
3	バリアフリー改修の補助件数	239 件	増加	361 件	順調

4. 住宅セーフティネットの充実した住まいとまちを創る

	住生活の成果指標	前回設定 (H27 年度)		今回 (令和 2 年度) 検証	
		計画策定時	目標値 (令和 7 年度)	現状値 (令和 2 年度)	達成度
1	長寿命化型の改修を実施した市営住宅の戸数	18 戸	150 戸	108 戸	更なる取り組みが必要

具体的施策の今後の展開

担当課に照会を行い今後の事業の継続性について確認を行った。なお、担当課により今後が異なる場合は、項目としては「継続」とした。

住生活に関連する全 79 事業のうち、今後継続する事業は 65 事業、事業完了・廃止する事業は 13 事業、見直しを行う事業は 1 事業である。

(事業数は再掲分含む)

基本方針と施策テーマ	事業数	継続	事業完了 ・廃止	見直し
1. ”丹波市”の魅力を活かした住まいとまちを創る	28	24	4	0
1-1 丹波の魅力を活かした地域拠点の形成と、市街地・開発地・農村地域に応じた住環境整備	6	5	1	0
1-2 住まい・暮らし・健康・住環境に配慮したまちづくり	7	6	1	0
1-3 多世代同居・近居による地域づくりやコミュニティ活動の活性化の促進	6	5	1	0
1-4 食・農・里山に囲まれた田舎暮らしや多自然型居住と生態系や景観保全	6	6	0	0
1-5 地元産材を活用した地産地消の家づくり	3	2	1	0
2. 若者定住に向けた住まいとまちを創る	21	13	8	0
2-1 Uターンや定住における教育の役割、故郷の魅力や勝ち、愛着、貢献意識の醸成	5	3	2	0
2-2 市内居住者の住環境の向上、若者の移住・定住促進	7	3	4	0
2-3 子育てに適した環境と住まいの確保	5	3	2	0
2-4 空き家及び空き地の利活用の推進	4	4	0	0
3. 誰もが安全で住まいとまちを創る	25	23	1	1
3-1 高齢者・障がい者の居住の安定化の促進	3	3	0	0
3-2 高齢者・障がい者が安心して生きがいを感じ生活できる住まいの整備や公共交通の充実	5	5	0	0
3-3 住宅の耐震化、風水害対策の推進など、災害に強いリフォームなどの住まいづくり	5	5	0	0
3-4 安全安心なまちづくりと良質で環境に配慮した末永く住み続けられる住まいづくり	6	4	1	1
3-5 空き家及び空き地の適正管理の推進	6	6	0	0
4. 住宅セーフティネットの充実した住まいとまちを創る	5	5	0	0
4-1 市営住宅ストックの適正供給と改善	1	1	0	0
4-2 ”住宅確保要配慮者”への安定的な住まいの提供	4	4	0	0

個別事業の継続性については以下の通り。

1. ”丹波市”の魅力を活かした住まいとまちを創る

1-1 丹波の魅力を活かした地域拠点の形成と、市街地・開発地・農村地域に応じた住環境整備

No	事業名	担当課	事業の今後
1	『豊かな農山村』の生活と『便利なまち』の生活を両立できる住環境の形成を図る	都市住宅課	継続
2	公共交通を活かした快適な住環境の形成（公共交通バス対策事業）	ふるさと定住促進課	継続
3	自然環境と調和した緑潤いのある住宅地の形成（土地利用等対策事業）	都市住宅課	継続
4	住相談窓口の設置	都市住宅課、自立支援課	継続
5	丹波市の特性や資源を活かした働く場所の確保（企業誘致推進事業）	新産業創造課	継続
6	中心市街地における賑わいと活力ある空間の創出（中心市街地活性化事業）	新産業創造課	事業完了・廃止

1-2 住まい・暮らし・健康・住環境に配慮したまちづくり

No	事業名	担当課	事業の今後
7	地域で生まれたアイデア実現のための支援（世代・テーマ別タウンミーティングの実施）	総合政策課	継続
8	民間との連携による、市所有分譲地の早期販売強化策推進	都市住宅課	継続
9	都市や農村の交流の場の形成による、地域の活性化、多世代同居近居	都市住宅課	継続
10	公害の未然防止と空き地の適正管理指導（環境施策推進事業）	環境課	継続
11	市遊休地を活用した宅地分譲地の推進及びPR推進体制の確立	資産活用課	継続
12	エコな暮らしの創出（まちづくり計画）	都市住宅課	事業完了・廃止
4	住相談窓口の設置（再掲）	都市住宅課、自立支援課	継続

1-3 多世代同居・近居による地域づくりやコミュニティ活動の活性化の促進

No	事業名	担当課	事業の今後
13	ゆとりあるライフスタイルの創造をめざす「多自然居住」（2地域居住）の推進	ふるさと定住促進課	事業完了・廃止
14	空き家登録制度による空き家等情報の一元化	ふるさと定住促進課	継続
15	地域やNPOなどが主体となった空き家等の利活用方策や維持・管理の検討	都市住宅課	継続
16	市民による主体的な地域づくりの推進支援（地域づくり交付金交付事業）	市民活動課	継続

No	事業名	担当課	事業の今後
17	リフォーム情報の提供や専門家派遣など住宅リフォームに関する支援	都市住宅課	継続
9	都市や農村の交流の場の形成による、地域の活性化、多世代同居近居（再掲）	都市住宅課	継続

1-4 食・農・里山に囲まれた田舎暮らしや多自然型居住と生態系や景観保全

No	事業名	担当課	事業の今後
18	自然環境と調和した緑潤いのある住宅地の形成（県民まちなみ緑化事業、緑化苗提供事業）	都市住宅課	継続
19	新規就農者の住宅確保・取得支援（認定新規就農者等支援事業）	農業振興課	継続
20	農業者の総合的な支援（農業担い手育成・確保、新規就農者等育成支援事業）	農業振興課	継続
21	森林資源を活用した災害に強い持続可能な地域循環モデルの構築（木の駅プロジェクト）	環境課	継続
8	民間との連携による、市所有分譲地の早期販売強化策推進（再掲）	都市住宅課	継続
11	市遊休地を活用した宅地分譲地の推進及びPR推進体制の確立（再掲）	資産活用課	継続

1-5 地元産材を活用した地産地消の家づくり

No	事業名	担当課	事業の今後
22	兵庫県木造住宅、県民住宅ローン、環境配慮型住宅ローン等	都市住宅課	継続
23	地産地消の家づくりの推進（地元産材利用促進事業）	農林整備課	継続
24	地域型住宅ブランド化事業	都市住宅課	事業完了・廃止

2. 若者定住に向けた住まいとまちを創る

2-1 Uターンや定住における教育の役割、故郷の魅力や勝ち、愛着、貢献意識の醸成

No	事業名	担当課	事業の今後
25	住教育（住まいを文化として愛おしむ価値観を育て、住生活や住環境をより豊かに魅力的につくりあげていくための教育）と住広報の推進（たんばふるさと学、住広報の推進）	教育委員会(学校教育課)、ふるさと定住促進課	継続
26	Uターン者への支援制度や定住希望者をフォローしバックアップできる体制の検討	ふるさと定住促進課	事業完了・廃止
27	住教育を担う地域の活動の支援（森林づくりビジョンによる森林環境教育）	農林整備課	継続
28	特別区民（災害ボランティアなどで丹波市を訪れ、特別に丹波市の住民票が発行された方）をふやそう	該当なし	事業完了・廃止
16	市民による主体的な地域づくりの推進支援（地域づくり交付金交付事業）（再掲）	市民活動課	継続

2-2 市内居住者の住環境の向上、若者の移住・定住促進

No	事業名	担当課	事業の今後
29	空き家を活用した定住促進住宅の整備	ふるさと定住促進課	継続
30	丹波市版就職支援サイトの構築（ＵＩターン希望者向けの就職支援サイト）	ふるさと定住促進課	事業完了・廃止
31	災害に強い土地利用と住民防災力の強化（余裕域の設置）	都市住宅課	事業完了・廃止
32	都市と農村の交流を深め、都市住民の移住定住を促進するため、空き家などを活用した体験滞在型住宅の供給	ふるさと定住促進課	事業完了・廃止
33	生活提案型賃貸住宅や、民間賃貸住宅の空き家に対する情報提供、有効な活用の促進	都市住宅課	継続
34	快適なインターネット回線が確保された住環境の整備（高速情報通信網整備事業）	総合政策課	事業完了・廃止
35	起業支援、仕事・働く場の創出（新規起業支援、IT 関連事業所振興事業補助金、企業誘致促進補助金、地域資源活用促進事業）	新産業創造課	継続

2-3 子育てに適した環境と住まいの確保

No	事業名	担当課	事業の今後
36	子育て世帯の生活環境の整備	子育て支援課、健康課、地域医療課、自立支援課、市民課	継続
37	テレワーク事業の導入によるライフスタイルに合わせた働く場の創出	ふるさと定住促進課	事業完了・廃止
5	丹波市の特性や資源を活かした働く場所の確保（企業誘致推進事業）（再掲）	新産業創造課	継続
9	都市や農村の交流の場の形成による、地域の活性化、多世代同居近居（再掲）	都市住宅課	継続
13	ゆとりあるライフスタイルの創造をめざす「多自然居住」（2地域居住）の推進（再掲）	ふるさと定住促進課	事業完了・廃止

2-4 空き家及び空き地の利活用の推進

No	事業名	担当課	事業の今後
38	空き家等利活用・跡地利用対策の推進	ふるさと定住促進課、都市住宅課	継続
39	空き家等の流通促進やリフォーム、利活用に関する支援の検討	都市住宅課	継続
9	都市や農村の交流の場の形成による、地域の活性化、多世代同居近居（再掲）	都市住宅課	継続
15	地域やNPOなどが主体となった空き家等の利活用方策や維持・管理の検討（再掲）	都市住宅課	継続

3. 誰もが安全で住まいとまちを創る

3-1 高齢者・障がい者の居住の安定化の促進

No	事業名	担当課	事業の今後
40	高齢者を地域で支える仕組みづくり～地域包括ケアシステム（介護予防・日常生活支援総合事業）～	介護保険課	継続
41	障がい者の居住支援（障がい者自立支援事業）	障がい福祉課	継続
42	高齢者、障がい者に配慮したまちづくり（福祉のまちづくり条例に関すること）	社会福祉課	継続

3-2 高齢者・障がい者が安心して生きがいを感じ生活できる住まいの整備や公共交通の充実

No	事業名	担当課	事業の今後
1	『豊かな農山村』の生活と『便利なまち』の生活を両立できる住環境の形成を図る（再掲）	都市住宅課	継続
2	公共交通を活かした快適な住環境の形成（公共交通バス対策事業）（再掲）	ふるさと定住促進課	継続
9	都市や農村の交流の場の形成による、地域の活性化、多世代同居近居（再掲）	都市住宅課	継続
40	高齢者を地域で支える仕組みづくり～地域包括ケアシステム（介護予防・日常生活支援総合事業）～（再掲）	介護保険課	継続
41	障がい者の居住支援（障がい者自立支援事業）（再掲）	障がい福祉課	継続

3-3 住宅の耐震化、風水害対策の推進など、災害に強いリフォームなどの住まいづくり

No	事業名	担当課	事業の今後
43	計画的な耐震強化の推進	都市住宅課	継続
44	地震等対策に関する各種助成事業をPRと推進計画の策定	都市住宅課	継続
45	兵庫県住宅再建制度（フェニックス共済）加入促進	都市住宅課	継続
46	地域コミュニティの活性化と地域防災力の向上（地区防災計画）	くらしの安全課	継続
22	兵庫県木造住宅、県民住宅ローン、環境配慮型住宅ローン等（再掲）	都市住宅課	継続

3-4 安全安心なまちづくりと良質で環境に配慮した末永く住み続けられる住まいづくり

No	事業名	担当課	事業の今後
47	快適にテレビが視聴できる住環境の整備（テレビ難視聴解消事業）	総合政策課	事業完了・廃止
48	住宅用火災警報器の普及啓発活動の推進	消防本部（予防課）	継続
49	防犯活動の支援（防犯カメラ設置費補助金交付事業、暴力団追放推進事業）	くらしの安全課	見直し

No	事業名	担当課	事業の今後
17	リフォーム情報の提供や専門家派遣など住宅リフォームに関する支援（再掲）	都市住宅課	継続
43	計画的な耐震強化の推進（再掲）	都市住宅課	継続
44	地震等対策に関する各種助成事業をPRと推進計画の策定（再掲）	都市住宅課	継続

3-5 空き家及び空き地の適正管理の推進

No	事業名	担当課	事業の今後
50	空き家等発生予防対策の推進	都市住宅課	継続
51	空き家等適正管理に対する支援	都市住宅課	継続
52	空き家等管理不全対策の推進	都市住宅課	継続
53	空き家等相談体制の整備	都市住宅課	継続
10	公害の未然防止と空き地の適正管理指導（環境施策推進事業）（再掲）	環境課	継続
38	空き家等利活用・跡地利用対策の推進（再掲）	ふるさと定住促進課、 都市住宅課	継続

4. 住宅セーフティネットの充実した住まいとまちを創る

4-1 市営住宅ストックの適正供給と改善

No	事業名	担当課	事業の今後
54	市営住宅の長寿命化	都市住宅課	継続

4-2 ”住宅確保要配慮者”への安定的な住まいの提供

No	事業名	担当課	事業の今後
4	住相談窓口の設置（再掲）	都市住宅課、自立支援課	継続
15	地域やNPOなどが主体となった空き家等の利活用方策や維持・管理の検討（再掲）	都市住宅課	継続
40	高齢者を地域で支える仕組みづくり～地域包括ケアシステム（介護予防・日常生活支援総合事業）～（再掲）	介護保険課	継続
54	市営住宅の長寿命化（再掲）	都市住宅課	継続